

施設評価シート（一般）

（平成22年度事業）

施設名	大池緑地公園	問合先	担当課（室）	吉永総合支所窓口管理課		
			職・氏名	参事 山田邦男		
			電話	0869-84-2513		
所在地	備前市吉永町南方1373-1	所属長職・氏名		課長 石橋雅之		
		このシート作成に要した時間		3.0 時間		
建物建設費	92,834 千円	財源	国県等補助金	92,834 千円	建設年月	昭和 63 年 3 月
			市債・一般財源等	0 千円	耐用年数	24 年

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名称	備前市大池緑地公園設置条例			
総合計画上の位置付け	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり	基本施策	03	個性あふれる観光のまちづくり
	施策	01	観光	事務事業名	04	観光施設維持管理事業

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 観光客				
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 閑谷学校を訪れる観光客と地域住民の憩いと交流の場として設置する				
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系（直近の改定：平成 年 月）		
	特産品販売所	木造平屋建 66㎡	使用料 月額20,000円		
	トイレ	木造平屋建 26㎡			
	あずまや	木造平屋建 12.9㎡			
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営		（指定管理者名 又は 一部委託の内容） 財団法人 吉永町振興公社		
類似施設の状況	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他		（施設名及び施設の概要）		

経費	項目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	単位
	費	人件費	正規職員	0.1 人 697	0.1 人 436	0.01 人 233
臨時職員			人	人	人	人/千円
指定管理料			1,755	1,755	1,755	千円
維持補修費			136	0	0	千円
物件費			0	19	69	千円
その他（ ）			6	6	6	千円
減価償却費			0	0	0	千円
合計			2,594	2,216	2,063	千円
財源	特定財源	使用料	0	0		千円
		その他	0	0		千円
一般財源			2,594	2,216	2,063	千円
指定管理者の利用料金収入等			(240)	(220)	(240)	千円
年間利用者数			3,651	1,100	1,418	人
利用者1人当たりコスト（一般財源）			710	2,015	1,455	円
受益者負担率			8.5%	9.0%	10.4%	%

稼 動 実 績	平成22年度 (単位:日,人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	6	26	26	27	26	26	27	25	23	21	24	27	284
	特産物販売所利用人数	7	106	113	115	108	233	197	241	48	36	98	116	1,418

施 設 の 妥 当 性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？		
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由	国宝閑谷学校と訪れる観光客と市民の散歩コースとして利用者が多い。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？		
	<input checked="" type="radio"/> 設置すべきである <input type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	観光客の方の休憩の場、市民の憩いの場として必要。
	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？		
	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由	自然とのふれあいが薄れる。

施 設 の 効 率 性	施設の利用状況は順調か？		
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 順調でない	判断理由	公園の利用者は多いが、特産物販売所の利用は少ない。
	受益者負担は適正か？(施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか)		
	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	一般的な公園で料金徴収は難しい。
	類似施設との統合可能性はあるか？		
	<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	現状維持が望ましい。
	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？		
	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	これ以上の削減は難しい。

平成23年度の状況及び管理運営の改善案	平成22年4月から特産物販売所の営業を再開している。管理については、今後も、コスト縮減に努め、より多くの観光客が訪れてもらえるように、HPやパンフレットを使った宣伝にも力をいれて欲しい。
---------------------	---

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成24年度から平成28年度)							
毎年経常的に必要な修繕費	内 容		金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内 容		金額(千円)
	なし				なし		

判 定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判断理由	指定管理者制度の導入で、経費の削減、市民や利用者のニーズを把握し、快適な利用につながるよう努力している。
--------	---	------	--